



題字・絵・文／池原昭治氏



# ヤマのお茶まつり



67

このコーナーでは、昔から市内で語り継がれている言い伝えなどを、池原さん流の描画で紹介します。

## ヤマのお茶まつり

入道あたりは、武蔵野の山奥の奥山に  
 色濃く残す杉木林が広がっています。  
 林のことはヤマと呼び、たくさしの  
 民話が語り継がれています。  
 水も山もヤマの道も山もくまなく  
 ものを持っていると山ジナに海へいける  
 から山もつなぐと山ジナ街の  
 があいらずです。  
 上新田のヤマハキノドリに入った人  
 キンネにふい過ぎや道に迷ったとき  
 おじいさんに山ジナとせもあまいせし  
 ナンドリの山ジナを出して無事  
 帰ったと山ジナあまいしました。  
 今、ヤマはヤマ桜やヤマツツジが咲  
 花も山は山ジナが咲くはいどみ。

池原さんのプロフィールやほかの作品はこちら



### 分かるかな？

## 今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょう？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。郵便はがきに、住所、氏名、電話番号、クイズの答え、感想を記入して広報課宛(〒350-1380 入間川1丁目23番5号)にお送りいただくか、右の二次元コードから応募してください。



締め切り4月30日(木)

### 3月号の答え

12ページ「情報ガイド」の「デザインマンホールふた」の写真でした。



### 編集後記

桜の見頃も過ぎ、日差しの柔らかな日が増えてきました。昨年入庁してから、気が付けば一年。大人になるほど時の流れは早く感じるものですが、不思議と春だけは、いつになっても新しい一步を踏み出したくなる季節で、顔を上げ、また頑張っていこうと背中を押されているように感じます。今年度も気を引き締めながら、狭山の魅力や出来事を丁寧にお届けしていきたいと思ひます。

さて、今月は狭山新茶まつりを市役所で開催します。茶摘み体験や手揉み茶の実演など、五感で新茶を楽しむことができ、毎年多くの方でにぎわうこのイベント。飲み物の中で一番好きなものが緑茶である私は、春の狭山の恵みを味わいながら、新緑の季節を存分に楽しみたいと思ひます。新しい環境や変化の多い時期ですが、どうぞ体調に気を付けて穏やかな春をお過ごしください。



### 人口と世帯(市民課)

※人口は3月1日現在( )内は前月比。転出入等は1カ月間の累計

|    |                  |     |      |
|----|------------------|-----|------|
| 男  | 73,187人 (-74人)   | 転入等 | 476人 |
| 女  | 74,025人 (-27人)   | 転出等 | 446人 |
| 合計 | 147,212人 (-101人) | 出生  | 44人  |
| 世帯 | 73,379世帯 (-10世帯) | 死亡  | 175人 |



マチイロ「広報さやま」がスマホで見られます！

